

広報  
278 号

# 東京都製紙原料協同組合

発行所  
東京都製紙原料協同組合  
台東区台東3-16-1  
TEL (3831) 7980  
発行人 近藤 勝  
編集広報委員会



知床半島・斜里町ウトロの海岸で19日の朝、流氷が確認された。

城南支部 梶野泰一

## 〈 主 な 内 容 〉

### 時の視点

業務部長挨拶	総務部	高山昭二郎	2
	集荷部	宮崎勝保	2
	広報部	清水弘允	3
	事業部	坂田 智	3~4
	青年部	坂内大介	4

静岡県紙業協会家庭紙部会との懇談会			4~7
新理事になっての抱負	理事	島村拓也	8
//	理事	武田誠一郎	8~9
新監事になっての抱負	監事	工藤充彦	9~10
東京都紙器工業協同組合との懇談会			10~11

### 支部便り

新支部長になっての抱負			
	荒川支部長	藤井康夫	11
	城北支部長	辻 忠敏	12
[支部総会を開催]	千代田支部長	近藤正彦	12
	台東支部	近藤昌和	13

[支部総会を開催]	文京支部長	山田祐康	13
	荒川支部長	藤井康夫	13~14
	足立支部長	赤松源裕	14
	江墨支部長	松井隆宏	15
[組合員紹介]	台東支部	佐藤正昭	15~16
	台東支部	野村宮三郎	16

### 組合員の広場

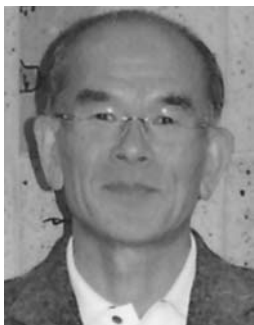
永年勤続従業員表彰式に参加して			
	三弘紙業(株)	斎藤博樹	16~17
都市近代化事業協同組合の紹介			17~18

### 支部スケジュール

お知らせ			19~20
		「8月・9月会議・催事予定」「古紙価格」「代表者変更」	
会議概要 [6月]			20~24
節電アピール	理事長	近藤 勝	25
編集後記	広報部副部長	高橋宏明	25
広 告			26

## 時の視点

### 総務部 部長挨拶



高山 昭二郎

第55回総会の後、全事業部の委員が全員留任と成りました。これからの2年任期を務める事に成りました。総務の役目は字の表す通り組合運営を総てに目を通し、後押しする事であると思います。幸いな事に各事業部の役割を担う皆様が、その任を全うしていただけるので、特に専務理事の夏目さんには総務の8割以上の負担を掛けています。常々感謝をしております。これからの組合の課題は年々退会者が出る為の組合員の減少に対する対策、新規組合員の獲得が一番ですが、現行で如何に運営していくか組合の魅力や、意義を表す事が出来るか、総務としては若く行動力の有

る副部長の三弘紙業(株)上田晴健社長を前面に頑張るつもりです。是非とも組合員皆様のお知恵を頂きたいと思っております。

### 集荷部 部長挨拶



宮崎 勝保

#### 活動方針

- ・集荷部委員の出席率を高めるように努める。
  - ・産業古紙の減少に伴い、集荷としての安定した経営を目指す。
  - ・静岡県紙業協会家庭紙部会、製本工組、東印工組、東資協、紙器組合等の懇談会に積極的に参加し集荷の現状を話し合う。
  - ・直納部と市況等の意見交換の充実を図る。
- 以上の方針に従い、集荷部員の資質の向上を目指す。

暑 中 御 見 舞

## 広報部 部長挨拶



清水 弘允

### 「新年度を迎えて業務部長からの抱負」

組合員の目となり耳となり古紙業界と関連業界の動向を集め、組合員の経営判断の一助になれるよう今年度も頑張りたいと思います。また組合員が切磋琢磨して、少しでも自らが向上できるよう知識・情報の交差する場にしたいと思います。

又、今年度から従来の清水部長、脇・高橋両副部長に加え、新しく伊藤理事を迎え広報部の強化を計りました。よろしくお願ひします。

### 活動方針

- (1) 広報誌を年6回発行して、本部・支部活動に関する情報を内外に発信する。
- (2) 組合および関連業界が直面している諸問題について組合員に知らせると共に、対外的に

意見を発表する。

- (3) 広く組合員から原稿を集め、組合員の交流・参加が実感できる紙面づくりを実現する。
- (4) 組合ホームページの維持・改良および更新を行う。
- (5) 総合名簿を発行する。IT化に対応した名簿作り。
- (6) 組合員に有益な知識・情報を提供する。

## 事業部 部長挨拶



坂田 智

事業部部長を前年度に続き拝命致しました坂田です。前年度にもまして組合運営は、厳しさを増している中、少しでも組合の収益につながるように事業を組み立てていく所存です。

さて3月11日の東日本大震災は、当初の想定をこえる原発事故もあり、近隣諸国にも大変なご

暑 中 御 見 舞

迷惑を掛けることとなりました。しかしながら組合をあげてこの苦難に立ち向かい、組合員の皆さんのお力に少しでもなりたいと思います。ガソリンカードの加入者増加の働きかけ、都市近代化事業協同組合の自動車共済への加入促進により自動車保険コストの低減。長くお取引いただいている大同生命による集団割引による生命保険等これまで以上に皆様方のご利用をお願いし、その結果組合の収益につながればと思っております。

そして近藤理事長を他の業務部長や支部長とともに支えてまいります。組合員の皆様方のご協力を宜しくお願い申し上げます。

## 青年部 部長挨拶



坂内 大介

前年度に引き続きまして、青年部部長をさせていただきます有限会社宏栄紙業、坂内大介です。今年度は親会同様役員改選があり、幹事長が変わ

りました。前幹事長のもとで、減少傾向にあった青年部員の増強に努め、幹事会への出席人数も増えました。

今年度からは梨本新幹事長を中心として、活動内容の充実を図っていきます。また微力ではありますが組合活動のお手伝いを通し、理事の方々また組合員の方々ともコミュニケーションをとっていきたくと考えています。

## 静岡県紙業協会家庭紙部会 との懇談会

平成23年6月23日(木)午後2時00分～  
於) 富士工業技術支援センター

出席者：静岡県紙業協会家庭紙部会 24名  
(内、家庭紙メーカー 20名)  
静岡県製紙原料商業組合 7名  
東京都製紙原料協同組合 14名

## 三団体代表挨拶

イデシギョー(株) 井出会長

[静岡県紙業協会家庭紙部会]

家庭紙の状況ですが、先日、大手と中小のメー

暑 中 御 見 舞

カーが集まる会議があり出席をした。ティッシュペーパーは大手メーカーでは価格修正に期待が持てそうだが、再生紙の中小メーカーでは苦しい状況のようである。震災後、各メーカーの製品在庫が増えている。トイレットペーパーの大手と中小の5月の売上は昨年とくらべ落ちている。昨年1年間のトイレットペーパーの出荷は、若干、増加している。最近、輸入品が増えている。日本のトイレットペーパーのシェアの2.7%が輸入されている。今年の4月のトイレットペーパーの輸入は昨年対比で142.9%と非常に多かった。これは震災後に消費者からの購入が増加し、国内で一時的に製品が不足したため輸入品が増えたのではないかと思われる。現在は落ちついてきており、家庭紙メーカーのトイレットペーパーの出荷は厳しい状況となっている。

#### 近藤理事長 [東京都製紙原料協同組合]

3月にこの会議を行っている最中に東日本大震災があり、あれから3ヶ月半が経ちました。その間、計画停電、ガソリン不足、買占めと色々、社会問題が起こりました。我々の業界におきましても、古紙原料を国内メーカーに最優先して納入す

るよう経済産業省からの指導がありました。ほかに放射線問題による中国への輸出等、様々な問題に直面しました。現在、そのような問題も徐々に解決し落ちついてきておりますが、相変わらず古紙の高値入札、仕入れの過当競争等が続いております。ある家庭紙メーカーの自己破産というニュースも聞きましたし、重油もガスも値上がりしており節電もこれから続くという事で、お互いに大変厳しい環境の中にいると思います。本日は会議の中で今後の市況、見通し等を聞ければと思っております。

#### 菊池専務理事 [静岡県製紙原料商業組合]

佐野理事長が所用の為、本日は代わりに参加致しました。東京から大勢の参加があるにもかかわらず、静岡商組からの参加が少なく、次から積極的に参加するよう頑張っていきたいと思っております。

#### 古紙全般の市況について

#### 赤染直納部長 [東京都製紙原料協同組合]

全般的な市況は、震災の影響で東北地区の製紙

暑 中 御 見 舞

メーカーの洋紙、板紙工場が大打撃を受けた。ここにきて少し動き始めてきた。しかし、古紙原料の発生は回復しておらずタイトに推移している。雑誌は今月半ばから輸出が徐々に回復してきている。

中国への輸出が再開され古紙のタイト感がでてきている。上物の需要はバランスしており、東京協組の共販輸出も6月より再開した。

### 家庭紙原料について

**上田委員長** [東京都製紙原料協同組合]

震災後、出版、印刷業界はさらに落ち込んでいる。洋紙メーカーが被災し、一時はインクの使用も難しくなった。広告関係や自動車業界の需要も減り、新聞のチラシ広告も減少した。

オフィス系古紙は3月～5月が発生時期だが、輸出が放射能問題の影響を受け思うように出ていない中、国内に向け出て行ったようである。

産業古紙の発生は、3月～5月は10%減で、調に推移するのではないと思われる。出版系、オフィス系は選別をしっかりと模造とし、雑紙は6月は10%～15%減となっている。今後も低ミックス、込頁に変えている状況である。

### オフィス系古紙について

**高橋委員** [東京都製紙原料協同組合]

オフィス系から出る古紙の回収は産廃業者がほとんどである。ゴミの中の紙ゴミを焼却せずに再利用する量を増やしていきたい。機密等の焼却されている物もリサイクルに廻したい。

### 集荷関係より

**宮崎集荷部長** [東京都製紙原料協同組合]

発生は少なくなってきている。印刷、出版関係から出る古紙原料も10%～15%減少している。集荷としては家庭紙に使えるような原料を生産していきたい。選別により使えるものを増やしていく努力をしていきたい。

### 静岡の状況について

[静岡県製紙原料商業組合]

静岡での現状は、古紙原料が少ない状況にある。発生は落ちているが家庭紙メーカーは在庫を持っているようである。原発の影響で輸出が出来なかった分が、国内に廻ったのではないと思われる。

暑 中 御 見 舞

る。東北の製紙メーカーは今月より何件か動き始めている。徐々にメーカーも古紙原料在庫が減っている。家庭紙メーカーの古紙原料の在庫は大手で1ヶ月分くらい、小さいメーカーで2～3日程度と聞いている。

### 資料提供について

**須長委員** [静岡県製紙原料商業組合]

お手元に資料を配布させて頂きました。原料問屋の組合である関東商組の三紙会から「古紙市況報告」、日本製紙連合会から「紙・板紙需給速報」、公益財団法人古紙再生促進センターから「紙・板紙向別古紙品種別消費量推移」「古紙需給推移」「段ボール、新聞、雑誌の消費実績及び計画」等です。今後、家庭紙メーカーからも会議の前に事前にデータを集計してもらい、お互いの資料を元に議論をすすめていけたらと考えていますのでご協力をお願い致します。

### 家庭紙メーカーからの現状と意見

[静岡県紙業協会家庭紙部会]

古紙原料の入荷は順調で入荷の際、トラックへ積む積載量は若干、増えている傾向にあるところが多い。古紙原料の在庫確保できている。メーカーにより差はあるが2日～1週間分くらいが多い。製品の売れ行きが悪く在庫が溜まってきている。

来月からの輪番停電と岳排のため生産が落ちるので、その後が気がかりである。

暑 中 御 見 舞

## 新理事になったの抱負



理事 島村 拓也

このたび、歴史あり由緒ある東京協組の理事を仰せつかりました、株式会社シマムラの島村拓也です。昭和44年東京都生まれの41歳。家族は妻(39歳)と二人暮らしです。趣味はドライブ、ジムで体を鍛える事。特技は整理整頓。長所はまじめ。短所は心配性。好きな言葉「継続は力なり」心がけていること「迅速かつ丁寧に」尊敬する人、父親。

昭和50年 先代(父・島村敏治)が北区昭和町で製紙原料の仕事を始めました。平成3年、母の病気を機に、父の後を継ぐ事を決意。26歳でした。昨年の4月には、株式会社と組織変更し、機密文書の安全処理の仕事で現在に至っています。毎朝、活力朝礼からスタート、社員一同、お客様に喜ばれる仕事を第一に、喜働の精神を心が

けています。

今年の初め、支部の大先輩より理事任命のお話を頂き、正直とんでもないと思いましたが、自己啓発と思い、お受けさせていただきました。荒川支部は歴史も古く、著名な会社も所属する支部。その中から任命して頂いた事に、責任を感じています。学生時代はサッカー部に所属しておりました。体力には自信があります。サッカーのグラウンドと同様に、たくさん動いて汗をかき、諸先輩方のご教示を頂き、組合のお役に立てるよう、努力します。

若輩者ではありますが、今後ともご指導、ご鞭撻を賜ります様よろしくお願ひ申し上げます。

## 新理事になったの抱負



理事 武田 誠一郎

暑 中 御 見 舞

この度、支部推薦により新理事となりました武田誠一郎です。

テーマ「新理事になったの抱負」というお題を頂き執筆しているところですが、何分組合事業に携わってきたのが、忘年会・ゴルフコンペなどのイベントだけでしたので正直あまりピンと来ていないのが現状です。自分が理事になりこれからしなくてはいけないこととは、なんなのか？逆に考えさせられます。

協同組合とは、組合員が平等に共存共栄していくものと考えていますので、これをモットーに頑張っていこうと思っています。つきましては、浅学非才ではございますが、組合の発展に最善の努力を尽くす所存でございますので、何卒ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## 新理事になったの抱負



監事 工藤 充彦

今年度より組合の監事を仰せつかりました(株)起多邑の工藤充彦です。

私が組合に参加したのは今から15年以上前になるのでは？と記憶しております。その当時まだ同じ歳くらいの方が少なく、年上の方々に囲まれて組合に行くたび大変緊張していた記憶が蘇ります。その多くの諸先輩からは組合活動はもとより、ゴルフや歓楽街の歩き方や海外でのあんな事やこんな事までたくさんのことを教わり、また大変可愛がってもらいました。(遊びばかりではなく重要な事もたくさん学びました)

組合では長年青年部に籍をおいて、数々の活動のなかでたくさんのことを学び、親組合の行事をお手伝いしながら少しずつ内容を覚えました。そのことは、いまの私自身に大変役立っている事を実感しています。

そんな私ですが4期前に青年部幹事長に任命されました。その頃には同年代の仲間がたくさん入ってきてくれて参加人数が年々増えていきました。

青年部のなかでは先輩後輩関係なく、みんなで意見を出し合い協力しあいながら製紙メーカーの視察研修旅行や異業種との交流会、その他にも懇親会は頻繁に開いていた事を思い出します。懇親

暑 中 御 見 舞

会も終盤では製紙業界について全般の持っている知識を各人が出し合い、非常に実のある意見交換ができました。しかしながら、河岸は三軒四軒で足りる筈がなく、気がつけば空は明るくなり肩を組み合わせ合っただけで帰った事が何度もありました。今思えばあの頃の2年間は大変充実していたなぁと懐かしく思い出しました。

正直今回のお話を頂いた時、私で大丈夫なのか？ということ強く感じました。はじめはお断りしようと思ったのが本当の気持ちです。しかし何人かの方々に強く勧めていただき、ご一緒する朝倉さんからも力強いエールを頂きましたのでお引き受けすることを決めました。

若輩な私ですが、理事のみなさんのご指導と朝倉さんのお力添えをいただきながら勉強していきたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 東京都紙器工業協同組合 との懇談会

開催日：平成23年6月16日（pm5:00～）  
会 場：上野・東天紅「海燕亭」

第1回の東京都紙器工業協同組合との懇談会が上野・東天紅の「海燕亭」で開催されました。初めての会合でしたので、ある程度、お互い出席者は限定し挨拶を含めた簡単な会議としました。

出席者は、東京都紙器工業組合からは、谷理事長・山中副理事長・豊永副理事長・森島専務理事・高橋事務局長の5名が参加しました。東京協組からは、近藤理事長・清水副理事長・松井副理事長・宮崎常任理事・夏目専務理事の5名が参加しました。

紙器工業協同組合は墨田区両国にあり、靴箱や紙製容器などを扱った業者が集まる団体で組合員数は現在69社です。

冒頭、お互いの理事長挨拶の後、清水副理事長より古紙の発生・流通経路や過去の歴史についての説明がありました。その後、お互いの組合の説明をした後、当組合の集荷部から発生状況や現状の仕事についての説明がありました。お互いの組合がかかえている問題点を考え、今後、会議の参加

暑 中 御 見 舞

者を増やし情報交換をして良い改善案を見つけていく事で意見が一致しました。

会議は年1回の開催を目標にして、次回の会議は来年の3月にする事としてお開きとなりました。

## 支 部 便 り

### 新支部長になったの抱負



荒川支部長

藤井 康夫

荒川支部は、古紙業界を代表する大きな問屋さんと集荷、回収を専業とする支部員31社で構成されています。又4社様が賛助会員としてご協力を頂いております。歴代の支部長さんは、皆さんご立派な方々ばかりで、業界でも、ご自分の会社でも現役社長として益々ご活躍されている支部

です。はからずも今回お引き受けさせていただいたのは、現状若手経営者の方々は、今は現場が忙しくて組合活動にまで手が回らないという事情から、次の時代をつなぐため、未熟者ですが、お引き受けさせて頂きました。宜しくご指導お願い致します。

40年前ほどに古紙業界に入り、協同組合の青年部にも所属させて頂き、練馬の自衛隊での、大運動会やフォークリフトの講習会等が、懐かしく思い出されます。荒川支部の集荷、回収を専業されている会社さんは、うまく世代交代が進んで30代40代の働き盛りになっていると思われま。今後益々事業承継がむずかしくなっていく時代の波の中ではありますが、各社が、これからも事業を続けていけるような組合運営を目指したいと、荒川区リサイクル事業協同組合様との連携で、古紙にこだわらず、荒川区から排出される全ての資源の回収に携わるような、きめの細かい事ができるかなどを、思ったりしております。次の子ども達の世代にもつながって行ける業界になれるよう努力していきたいと思っております。

今後とも、宜しくご指導賜りますようお願い申し上げます。

暑 中 御 見 舞

## 新支部長になったの抱負



城北支部長

辻 忠敏

この度、前城北支部長黒田様よりご指名をたまわりました(株)辻商店 辻忠敏と申します。

黒田様は、5期10年間支部長を務められて本当にご苦勞様でした。私も支部会計として4期8年間陰ながら黒田様を支えてまいりました。会計を任されていたおかげで、本部や他支部との行事や城北支部が行う事など、色々と勉強出来た事は今後も役に立つと思います。しかしながら、今城北支部が抱える問題も多数あります。私が支部会に出始めた20数年前は、支部員数50社以上で支部会出席者も30社近くあり、いつも話題に溢れていた様に記憶しております。今は在りませんが、池袋の八方閣と言うホテルの中華レストランで賑やかに行われた後、仲の良いグループに別れて池袋の町へ繰り出したのを覚えています。

今では支部員数43社、支部会出席者も10社程にまで減少しているのが現状です。特に5年ほど前から、仕事の減少が目立ち始め、それに合わせた様に支部会出席者も減りはじめて来ました。そこにきて3月の大地震です。今後も益々厳しくなる事は避けられないでしょう。この様な現状で支部長の大役をおおせつかり、今後どのように支部活動を行うか正直良い考えが浮かびません。諸先輩方のご意見やご指導を受けながら少しずつ前へ進めればとは思いますが、なによりも支部員の皆さんのご協力がなければ続けるのは困難ですから、1人でも多くの支部員方のご支援をお願い申し上げます。今後もお付き合いの程、よろしくお願い申し上げます。

## 千代田支部 総会を開催

千代田支部長 近藤 正彦

4月7日(木)支部総会を(株)庄司にて行いました。役員は全員留任となり特記することもなく、30分ほどで無事に終了致しました。

暑 中 御 見 舞

## 台東支部 総会を開催

台東支部 近藤 昌和

台東支部の総会は、5月9日（月）にスカイツリーのよく見える浅草ビューホテルの26階の個室において9名の出席で開催しました。

司会は私、近藤（昌）で高山支部長の挨拶で始まり、議長は近藤國宏さんをお願いしました。議案の提出を近藤清司さんにして頂き、出席者の熱心な審議により、各議案は無事承認され総会を滞りなく終える事が出来ました。

引続き、野村宮三郎さんの乾杯のご発声により懇親会に入りました。閉会は松岡リソース（株）の坂田雄司さんに締めて頂きお開きになりました。

## 文京支部 総会を開催

文京支部長 山田 祐康

平成22年度 文京支部総会は、平成23年4月8日（金）大塚にある、寿し常本店で開催されました。

参加者11名 委任状8名 欠席者1名で総会は成立しました。

平成22年度事業報告、会計報告、会計監査が承認され、23年度事業計画(案)、会計収支予算(案)も承認され、無事に総会は終了しました。

総会終了後は懇親会に入り、会食等が盛り上がったところで写真撮影（大柴さん）が行われ、三本締めで終了しました。

## 荒川支部 総会を開催

荒川支部長 藤井 康夫

第64回荒川支部総会は、平成23年4月9日（土）上野「梅川亭」で開催しました。

従来ですと二年に一度の旅行で、箱根湯本ホテル河鹿荘で開催予定でしたが、東日本大震災の影響で、小田急ロマンスカーが走っていなかったため、急遽場所を変更しての開催となりました。当日は組合員21社のご参加をいただきました。

今年は役員改選の時期で温厚な久保田支部長の後、短気な私がお引き受けさせていただきました。又若手の代表として島村拓也様に入つていただき、若い廣田圭吾様と共に支部を盛り上げてもらいたいと思っております。藤井潔様には相談役として今後ご指導賜りたく宜しく願いいたします。

暑 中 御 見 舞

大久保信隆様には相談役兼会計監査役をお願いし引き続き、支部運営にご助力いただくつもりです。



久保田貞行様には、新米支部長を支えてもらえるようそのまま理事として残っていただき、更なるお力添えをお願いしました。清水明利様はじめ新役員6名宜しくお引き回しのほど、お願い申し上げます。

## 足立支部 総会を開催

足立支部長 赤松 源裕

支部総会は、4月16日(土)に北千住の東武菜苑(中華)にて組合員9名の参加で開催しました。当日は、東日本大震災の自粛もほぼ終わり北千住

界限は、かなり賑やかでした。コンパニオンは2名呼びました。今日は震災後、初めての宴会だと言って大変喜んで感謝されました。飲み放題のメニューも相まって、我々も女の子もかなり酔っぱらってしまい、2時間があっという間に終わってしまいました。

この間は、仕事や他の事を忘れとても居心地の良い時間(どうでも良い気分かも)が流れまして、きっと皆さんは、明日も頑張ろうと思う気持ちになったはずです。やはり景気が良くなるには宴会など開いて、コンパニオンを呼んで経済を回すことが良いのかなと思います。微々たる事ですが。



暑 中 御 見 舞

## 江墨支部 総会を開催

江墨支部長 松井 隆宏

支部総会を4月21日(木)に行いました。出席者は13名でした。

監事の埜島さんより事業報告、決算報告がありました。役員は前年通りで変化はありませんでした。懇親会にはコンパニオンも入り賑やかに過ごしました。

### 組合員紹介

#### [台東支部]

株式会社 國 光

サトウ マサアキ  
佐藤 正昭



役 職 : 所長

年 齢 : 47歳

血液型 : A型

体 型 : 普通

似ている人、

又は動物にたとえたら: タヌキ、ライオン

業界歴 : 29年

趣 味 : 釣り

取得免許: 普通自動車免許

取得資格: フォークリフト免許

好きなスポーツ: 犬とウォーキング

// 俳 優: 役所 広司

// 歌 手: K A R A、少女時代

// 作 家: 佐伯 泰英

// 学 科: 数学、生物

// 言 葉: 死してしかばね拾う者なし

// 食 べ 物: 冷やし中華

愛読書 : 時代劇物

飲 酒 : する

タバコ : 吸う

嫌いな食べ物 : 甘い物

お薦めの店 : ポプラ

// 施設 : 大洗水族館

お勧めの場所 : 伊豆

いつか行きたい場所 : 天国

暑 中 御 見 舞

自分の性格 : 温厚、おっとり、世話好き、  
せっかち、几帳面、主張が強い

**[古紙業界に入って思う事]**

- ① 気を付けている事 : 身体(腰)
- ② 大切にしている事 : お客様第一!!
- ③ 業界に入って良かった事: いろいろな企業の方々と出会えた事
- ④ 仕事上で組合員同士のネットワークに興味がありますか? : 皆様が同意すればOK!

**[台東支部]**

(有) 野村商店      ノムラ      ミヤサプロウ  
野村      宮三郎



年齢 : 80代  
体型 : 普通  
業界歴 : 70年位  
何代目 : 法人は創業者

趣味 : 狩猟  
飲酒 : 日本酒、ビール  
タバコ : 吸わない  
自分の性格 : 世話好き

**[古紙業界に入って思う事]**

- ① 業界に入って良かった事: 今日まで過ごしてきた事

**組合員の広場**

**永年勤続従業員表彰式に参加して**



三弘紙業(株)  
齋藤 博樹

この度は永年勤続従業員表彰を授かり誠にありがとうございました。

**暑 中 御 見 舞**

今回も多数の暑中名刺広告をいただきました、ありがとうございます。  
広報委員会

始めに組合や御来賓の皆様と、今まで御指導御鞭撻頂きました皆様に、心よりお礼申し上げます。

表彰式当日は、あいにくの雨模様でしたが、会場に到着しますと想像以上の盛大なる式典に感激致しました。まだまだ20年、25年という諸先輩方を想いますと、一枚の表彰状の重さを実感させられ少し緊張致しましたが、会場に入りますと和やかな雰囲気緊張が和らいだような気が致しました。表彰式典で謝辞を読む事を前もって聞かされました時には、驚き不安でしたが御蔭様で表彰式当日迄の間、今まで15年間の過去を思い出す機会を持つ事が出来ました。

これまで様々な事が有りましたが、あらためて振り返り思い起こしますと、私が入社致しました当時の事では阪神淡路大震災に円高経済と、似て非なる物ではありますが何か同じ様な社会状況の年でした。まだ勤続15年、私事に成りますがその中で結婚をして2人の子供にも恵まれた事に、仕事への想いも増していった様な気が致します。就職前には東京で新聞奨学生をしておりましたので紙の媒体の大切さや必要性、紙に対する執着心の様なものがあり、今回の永年勤続従業員表彰状という紙を頂きました事で更に古紙産業への重要性を認識致しました。

盛大な表彰式では、昨今の東日本大震災や原発事故の放射能の話題等、決して良い話ばかりでは無かったですが、会場の盛り上がり勢いに圧倒され、私も幾重にも困難に立ち向かい乗り越えて来ました状況をこれから後輩達にも伝えて行かなくてはと思った次第です。式典で沢山の御言葉を頂戴致し、日本の古紙を取り巻く状況や、理想と現実の狭間で日々活動していく中で新たに考える機会が持てました事に深く感謝申し上げます。これからも更なる古紙への情熱を持ち、後世に誇れる業界を目指し、先輩、後輩達に負けない様に日々の仕事に前向きに頑張っていきたいと思っております。

## 都市近代化事業協同組合の紹介

### 組 合 概 要

- 所在地：東京都新宿区高田馬場 2-14-2  
新陽ビル 205
- 名称：都市近代化事業協同組合  
代表理事 遠藤 隆鉦
- 組合員数：1,164 法人(平成23年3月末現在)
- 地区：全国都道府県(沖縄を除く)
- 組合員資格：  
各事業とも法人及び個人事業主が対象
- 設立：昭和53年2月15日
- 取引銀行：三菱東京UFJ銀行・みずほ銀行  
三井住友銀行
- 認可：関東経済産業局・関東地方整備局  
関東農政局・関東運輸局・  
関東甲信越厚生局
- 組合員年間利用総額:約38億円(平成22年度実)



### <事業案内>

#### 1. ガソリンカードに関する事業

(ガソリンスタンド専用カード)

カードの種類 エネオスカード・U1カード(出光・宇佐美スタンド共通) コスモカード・エクソンモービルゼネラルカード

\*上記カードは全国のガソリンスタンドでそれぞれマークのスタンドで利用できます。

※利用単価は各社別の単価で全国一律価格となります。

## 2. ETCカードに関する事業

### ① ETCコーポレートカード

高速道路を1台の自動車ですべて首都高速道路以外の高速道路を月間平均3万円以上走行の自動車が対象となります。(割引率が約14.4%以上)

### ② CETCカード

首都高速道路以外の高速道路を5万円利用した場合8,000円の無料走行ができます。又どの自動車でも車載器が搭載されていれば利用可能です。

## 3. 自動車共済保険に関する事業

(損害保険代理店業務)

自動車共済保険事業は関東自動車共済協同組合が保険契約の引受け者となり当組合が組合員法人とその社員に保険加入の斡旋をいたします。

このため団体扱いとなり、団体割引10%が適用されます。又共済自動車保険は中小企業助合いの保険であり保険料が割安となっています。

①支払い保険料の見積もりいたします。現在加入の保険証券と記載されている自動車の車検証の写しにより、現在と同じ条件での保険料が比較できます。

②民間損保保険会社の等級を引き継ぎます。

③安心の示談交渉サービス

④専門職員によるキメの細かい交渉とご契約者との親密な連絡

④安心の365日24時間ロードサービスを実施、故障や事故で自走不能な車両のレッカー搬送が10キロ以内無料です。

◎加入を希望される方は説明いたしますので宜しくお願い申し上げます。

## ♪ことわざミニ知識♪

「人間万事塞翁が馬」

または「塞翁が馬」

昔、中国の北方に塞翁(とりでのおじいさん)が住んでいた。ある日、塞翁の馬が逃げて、周りの人が慰めを言っていた所、逃げた馬が駿馬を連れて戻って来た。ところが喜んでその馬に乗った息子は落馬して足を骨折してしまった。それを知った周りの人がお見舞いに行くと、塞翁は「これは幸福の始まりになる」と言った。翌年、隣国との戦争が起こり、息子は足を骨折して兵役を免除された。その戦争では兵役に出されたほとんどの兵士が戦死してしまった。

この故事から、人生では禍がいつ福のもとになるか分からず、また福がいつ禍のもとになるか分からない。吉凶福禍の転変は測り知れず、禍も悲しむに当たらず、福も喜ぶに足らないということ。

## 支部スケジュール

### 千代田支部

支部会 9月 6日(火) 水道橋 菜の家  
支部会 10月 5日(水)  
支部会 11月 8日(月)

### 中央支部

支部会 8月12日(金) もんじゃきくち  
支部会 9月 9日(金) 入船  
支部会 10月 7日(金) もんじゃきくち

### 文京支部

納涼会 8月 8日(月) 上野・東天紅  
支部会 9月 8日(木) 寿し常本店  
支部会 10月11日(火) 地球飯店

**台東支部**

納涼会 7月30日(土)  
精養軒ビアガーデン

支部会 9月中旬 組合会議室

**荒川支部**

納涼会 8月20日(土) 竹芝栈橋  
東京ヴァンテアングルーズ

支部会 11月10日(木) 四丁目町会館

**足立支部**

支部会は未定

**山手支部**

納涼会 8月6日(土) 椿山荘

支部会 9月20日(火) やなぎ

支部会 10月20日(木) やなぎ

**城南支部**

納涼会 7月30日(土) 八芳園

支部会 9月・10月 大崎集会所  
日にちは未定

**江墨支部**

支部会 9月20日(火) 吉野すし

支部会 10月20日(木) 吉野すし

**城北支部**

支部会 9月9日(金) 場所未定

支部会 10月14日(金) 場所未定

**◎直納部委員会及び納涼会**

**8月26日(金) 上野東天紅**

**地下1階「海燕亭」**

委員会(pm5:00～) 納涼会(pm5:30～)

**◎東京都資源回収事業協同組合****との懇談会**

**9月28日(水) 東京協組会議室**

会議(pm4:00～)

**お 知 ら せ****[8月会議・催事予定]**

8月4日(木) 青年部と理事の懇談会

(pm5:00～)

懇親会(pm6:00～)

上野広小路「ZIP」

8月13日(土)～17日(水)

組合事務局夏季休暇

8月22日(月) 東京返本加工協同組合総会

総会(pm3:00～)

懇親会(pm5:00～)

東京ドームホテル

8月26日(金) 直納部委員会及び納涼会

委員会(pm5:00～)

納涼会(pm5:30～)

上野東天紅「海燕亭」

**[9月会議・催事予定]**

9月5日(月) 共販輸出検討委員会

(pm2:00～)

〃 常任理事会(pm2:30)

理事会(pm4:00～)

組合会議室

9月28日(水) 東資協との懇談会

(pm4:00～)

9月29日(木)古紙センター業務委員会  
 (pm 2:00～)センター会議室  
 " 全原連役員会 (pm 3:00～)  
 センター会議室

### [古紙価格]

#### [東資協の古紙3品の標準売値]

平成23年6月8日現在

新聞 9円～11円(横ばい)

雑誌 7円～9円(横ばい)

段ボール 8円～10円(横ばい)

色上(並) 7円～9円(横ばい)

#### [古紙品質調査事業]

平成23年4月～6月価格

[新聞古紙] 16,000円/トン

[段ボール古紙] 16,000円/トン

#### [代表者変更]

- ・文京支部：辻三郎商店「代表者 辻三郎」様が  
辻 勝恭 様 に変更
- ・荒川支部：吉田紙業「代表者 吉田 茂」様が  
吉田 一茂 様 に変更

## 会議概要 [6月]

### 6月度定例理事会

[平成23年6月3日(金)] pm 4:00

出席理事 26名 於) 組合会議室

#### 近藤理事長挨拶

寒くなったり暑くなったりと安定しない天気が続いている中、政治の方も内閣不信任案が否決されたり混迷が深まっているようであります。先日は、第55回通常総会、第49回永年勤続従業員

表彰を開催し、全役員の協力により無事終える事が出来ました事について感謝いたします。今回は役員改選期であり、本日の役員会で業務部長他の役割について確認していきたいと思っております。今月末には、静岡県紙業協会家庭紙部会との懇談会、来月の始めには清風会の研修会、そして月末には製本工組との古紙関係協議会と行事が続いてまいります。この後には、節電の影響も関係してくる大変暑い夏がやって来ますが本日もご協力の程、宜しくお願い致します。

#### [各部報告]

##### [総務部]

5月23日に総会が無事終了しました。ご協力ありがとうございました。

##### [直納部]

6月度の共販輸出は、3社が入札に参加しました。入札価格結果は、松本光春商店(株)が国内価格を上回っての落札となりました。価格については震災前に戻ってきたようです。仕向け地の中国の市況は、ヨーロッパの経済状況が良好でタイのメーカーが日本古紙の買いに走ったことで、OCCの価格が上昇した。海外では日本が夏に向けて電力不足と生産調整と見込み、6月の価格は下降するだろうとの推測。他の仕向け地でフィリピン、韓国の市況は、この手の品質が若干、ダブつき気味で、購買意欲も芳しくない状況。国内では、裾物3品の発生が減少しておりタイトな状況である。関西のメーカーの生産はフル操業で、東日本のメーカーは順次、稼働してきている状況。関東からの古紙原料の行き先が今後、注目される。輸出に関しても放射能問題をかかえてはいるが、動き始めてきている。

##### [品目別市況]

[家庭紙] 5月末の時点での家庭紙メーカーの製品在庫は、ある程度、確保しているようである。6月は節電の関係で家庭紙メーカーにより稼働に

ムラが出てきている。発生は悪いが、家庭紙メーカーへの古紙原料の供給が何処からかあるせいかタイト感が感じられない。

[段ボール・新聞・雑誌] 集荷状況は不安定で輸出も不安定である。

段ボール古紙は放射能の影響で動きが良くない。関東の板紙メーカーは入りが良く強含みである。段ボール原紙は前倒ししてフル生産をしており価格も上昇気みである。発生は良くない。

雑誌は3品の中では在庫が多かったが、ここへきてスムーズに流れている。

新聞は石巻の工場が生産をストップしていたが徐々に回復してきている。発生は激減しておりチラシも減っている。西日本との差を感じている。

[返本雑誌] 4月の発生は、昨年対比で過去何年かぶりで増加した。原発関連の記事の影響で週刊誌の売れ行きが良いようである。東北等の被災地では本を買うのに並ぶほどの売れ行きが良いようである。逆に西日本は販売に苦戦している。

[オフィス古紙] 発生は良くない。機密関係等、発生時期がずれて出てきている。

#### [集荷部]

発生が少ないのに家庭紙の古紙原料在庫があまり不足していない事について疑問を感じている。

#### [広報部]

広報誌は、5月総会号を6月の20日頃発送予定している。内容は、第55回通常総会と第49回永年勤続従業員表彰が中心で、青年部総会、各支部ごとの総会、組合員紹介を掲載する予定。

広報7月号では、新理事、新監事、業務部長、新支部長の紹介の記事の掲載を予定している。

役員変更に伴い、組合総合名簿の作成を7月の理事会時からスタートしたいと考えている。前回制作時より早めに広告の依頼担当者の調整等の準備をしていきたい。今回から新たに名簿にメールアドレスを掲載する事を考えている。

#### [事業部]

清風会の講演者の準備を進めたい。候補として納土社会労務士の講演を考えている。

#### [青年部]

7月31日(日)に組合ゴルフコンペを予定しているので協力をしていきたい。

#### [近代化推進委員会]

経営革新委員会：古紙リサイクルアドバイザーのテキストを元にした更新試験を今年の11月と来年2月に予定している。今後、試験スケジュールを練っていきたい。

需給委員会：4年後の世界古紙会議に向けて準備を進めていきたい。

IT委員会：東芝のコンピュータの導入に関する件が委員会で話された。

#### [支部報告]

城南支部：5月28日(土)に支部総会を開催し理事長を招待した。

#### [その他]

- ・脱退者に対する審議：中央支部、(株)ビッグスター(代表者 川名敏男)事業縮小のため平成23年5月31日で脱退。

原案どおり承認可決。

- ・6月2日に都庁の主催による業種別団体情報連絡会に近藤理事長と松井副理事長が参加した。どの業界も仕事が減っており印刷関係の組合や製本関係の組合では組合員が半減している状態であった。又、夏の節電対策についての報告があった。

- ・義援金について：各支部より義援金が合計で約973,444円集まった。組合より26,556円をプラスして合計1,000万円を平成23年5月10日に「日本赤十字社 東日本大震災義援金」として寄付した。

- ・上物古紙在庫報告のデータ公開について：5月の在庫報告から在庫のみのデータを関東商組の

取り扱い会社7社と合算して、東京協組より古紙センターへ報告する事となった。

## 古紙センター業務委員会

[平成23年6月15日(水)] pm2:15

於)古紙センター会議室

[1] 第1回通常理事会の報告

- ①平成22年度事業報告、決算報告の件
- ②平成23年度事業計画・収支予算の件
- ③定時評議員会の開催に関する件
- ④諸規定の制改定に関する件
- ⑤常勤役員の報酬に関する件

[2] 業務委員会の委員構成について

[3] 平成23年度段ボール・新聞・雑誌の消費計画について

[4] 古紙の需要・市況動向について

\*ページ数の都合で割愛させていただきます。

## 全原連第2回役員会

[平成23年6月15日(水)] pm3:45～

於)古紙センター会議室

理事・監事64名：出席64名(内、委任出席38名)欠席0名

(1) 古紙再生促進センター 関係

- 業務委員会(6月15日開催)
- ◎公益財団法人第1回通常理事会の報告について
  - ①平成22年度事業報告の件
  - ②平成22年度決算報告の件
  - ③平成23年度事業計画・収支予算の件
  - ④定時評議員会の開催の件
  - ⑤諸規程の制改定の件
  - ⑥常勤役員の報酬の件
- ◎平成23年7月～12月段ボール・新聞・雑誌の消費計画について

段ボール：

23年4月～6月実績・見直計画  
1,858,668 t (前年比97.3%)

23年7月～9月見直計画  
1,823,047 t (前年比98.3%)

23年10月～12月計画  
1,875,956 t (前年比96.6%)

新聞：

23年4月～6月実績・見直計画  
876,630 t (前年比86.4%)

23年7月～9月見直計画  
858,340 t (前年比87.3%)

23年10月～12月計画  
892,334 t (前年比89.9%)

雑誌：

23年4月～6月実績・見直計画  
583,070 t (前年比97.8%)

23年7月～9月見直計画  
551,091 t (前年比98.1%)

23年10月～12月計画  
557,630 t (前年比97.2%)

(注)23年7～12月見直し計画は被災した東北2工場(丸三、石巻)の計画が含まれていないため、4～6月の見直し計画、7～9月の当初計画も2工場の計画を差し引いて算出した。

◎業務委員会の委員構成について

・業務委員会 委員(委員長1名、副委員長5名、委員27名、計33名)

・古紙品質規格専門委員会 委員(委員長1名、副委員長1名、委員8名、計8名)

◎今後の日程

平成23年7月27日(水) 13:30～14:30

第4回業務委員会(センター会議室)

平成23年9月29日(木) 13:30～14:30

第5回業務理事会(センター会議室)

尚、8月は休会です

**(2) 全原連 関係**

## ◎審議事項（役員会上程、承認事項）

- ①「古紙リサイクルアドバイザー」申請認定について・・・承認
  - ・リサイクルアドバイザー：6月15日（1社、1名）累計（440社2,078名）
- ②古紙市場安定化検討委員会の設置について・・・承認
  - ・経済産業省22年度予算で「古紙市場安定化に関する調査報告書」を作成。

再度、24年度予算に計上予定あり、全原連として古紙市場安定化検討委員会を立ち上げ23年度中に研究、調査、検討をするための委員会を設置する。

委員の構成は全原連（理事長）、関東商組（理事長、副理事長、需給委員会副委員長）とする。
- ③第34回通常総会の収支報告について・・・承認
  - ・開催組合の中国地区製紙原料直納商工組合、小六理事長以下皆様方には大変お世話になり有難う御座います(栗原理事長より御礼談)
  - ・収入：1,180,000円 支出：1,906,343円  
予算：2,000,000円
- ④第35回通常総会の開催について・・・承認
  - ・開催日：平成24年5月24日（木）
  - 開催組合：四国製紙原料商工組合（愛媛県松山市）
- ⑤東北製紙原料直納協同組合への見舞金贈呈について・・・承認
  - ・見舞金：1,000,000円（大久保信隆副理事長より佐藤清隆理事長へ贈呈）
- ⑦適正仕入価格（適正コスト）標準指標調査資料提出について・・・承認
  - ・適正仕入価格（適正コスト）統一フォーマット

ト（関東商組需給委員会作成・三紙会参考資料提供）を各単組宛に送り、各単組ごとの標準指標と全国標準指標をまとめる。

**(3) 委員会報告**

## ●経営革新委員会（5月26日開催）

- ①「古紙リサイクルアドバイザー」及び「古紙品質管理責任者」認定試験の概要
- ②「日本古紙品質認定制度（J-BRAND）トリアル事業進捗報告
- ③防災運動の推進について（関東商組実施）

## ●需給委員会（5月26日開催）

- ①各地区市況報告
- ②古紙国際会議開催
  - ・4年後を目途に古紙国際会議を誘致することについて準備委員会を具体的に立ち上げる。
  - ・国、メーカー、古紙再生促進センター等関係機関と協議する。
  - ・国際会議に出席して情報収集及び開催に向けてPRをする。

## ●IT推進委員会（5月26日開催）

- ・東芝情報機器より製紙原料システム販売促進体制について発表。
- ・IT環境の変化（大震災）による対策と今後の課題（地震、計画停電、ECO）。
- ・ホームページ（4月）大幅に見直しを実施、各委員にチェックを依頼。

## ●渉外広報委員会（5月26日開催）

- ・リーフレットの配布状況の調査（自治体関係調査状況等）
- ・23年度活動予定

**(4) その他**

- ・BIR参加報告（概要）
- ・東京都古紙持ち去り問題対策検討協議会の取り纏め

## 直納部委員会

[平成23年6月17日(金)] pm 3:30～

出席委員 19名 於) 組合会議室

### [市況全般について]

国内の古紙問屋の需給は震災前に戻った。板紙メーカーは忙しくタイト感。先行きは不透明である。

### [家庭紙]

家庭紙メーカーの現状については、製品市況は流れが悪い。輸入品が増加傾向にある。製品価格が落ちてきている。製品在庫は震災前と同じくらいになってきた。

古紙原料の在庫については、古紙の入りがよくタイト感がない。原因として上物の輸出が止まっていた。3月、4月が発生時期であるオフィス系が家庭紙メーカーに廻っていたようである。上物の景気が良くなかった。

### [各社の動向]

発生は5月が10%減で6月はさらに悪く約15%減。

在庫はランニングストック状況のところが多い。メーカーからの発注は、とりあえずこなしている。

### 「家庭紙部会に向けて」

- ①直納部としての現況を伝える。
- ②発生のお少なさと各問屋の在庫のお少なさを強調する。
- ③少ない発生の中で古紙の掘り出しの努力をしている姿勢を打ち出す。
- ④集荷の現状を伝える。

## 集直合同委員会

[平成23年6月17日(金)] pm 4:30～

出席委員 23名 於) 組合会議室

### [集荷部の現状]

製本関係は休みが続いている。

発生は直納部と同じく5月が10%減、6月はさらに減少している。

機密関係の回収量が増えている。

### [家庭紙メーカーへの確認]

発生が悪いなか何故、古紙原料在庫を持っているのか。

7月～9月の輪番停電と岳排による生産への影響について。

## 古紙センター関東地区委員会

[平成23年6月23日(木)] pm 1:30～

於) 古紙センター会議室

[需要動向] 11 / 5月 単位トン、

( ) は対前年同月比、在庫の( ) は在庫率

### [関東商組32社実績]

[新聞]	仕入	62,803 (86.8%)
	出荷	63,394 (86.0%)
	在庫	9,496 (15.0%)
[雑誌]	仕入	56,111 (96.4%)
	出荷	60,446 (101.0%)
	在庫	10,064 (16.6%)
[段ボール]	仕入	120,907 (98.9%)
	出荷	119,895 (94.7%)
	在庫	14,835 (12.4%)

### [関東・静岡実績]

[新聞]	入荷	191,000 (82.6%)
	消費	177,831 (76.1%)
	在庫	180,260 (101.4%)
[雑誌]	入荷	112,037 (91.9%)
	消費	115,828 (94.0%)
	在庫	75,524 (65.2%)
[段ボール]	入荷	295,350 (104.3%)
	消費	278,326 (96.8%)
	在庫	124,709 (44.8%)

\*コメントは省略致します。

## 節電アピール

理事長 近藤 勝

日頃から組合活動に多大なるご協力を頂き誠に有難うございます。

この度の大震災・電力不足を受け、大企業から小規模企業、各家庭まで国を挙げて国民は本年夏（7月～9月）の節電計画に取り組んでおります。

当組合も東京都産業労働局の指導により自主的に行動計画を進めることになりました。一社一社の電力量は小さくとも組合員全員が実施すれば大きな節電となります。是非とも下記対策を実施して頂きます様、皆様方のご協力を宜しくお願い申し上げます。

### （照明に関して）

- \*照明の間引（半分程度を目標に照明を間引く）
- \*消灯の徹底（不要な場所の消灯・昼休みなどの完全消灯）
- \*従来型蛍光灯をLED照明に交換。

### （オフィスに関して）

- \*空調の温度を28℃とする。
- \*空調のフィルターを定期的に清掃する。（2週間に一度程度が目安）
- \*扇風機でよい場合は、扇風機で済ませます。
- \*OA機器を省エネ設定にすると共に、長時間席を離れる時は電源を切る。
- \*使用していない電気製品のプラグをコンセントから抜く。
- \*日射しを遮るために、ブラインド、遮熱フィルム、ひさし、すだれを活用する。
- \*涼しい服装（クール・ビズ）を心掛ける。

### （作業場に関して）

- \*引取先の節電対策に積極的に協力する。
- \*電力使用ピーク時（例 / 12:00から15:00）は主電源を停止しベレーを停止する。その間は荷受のみとする。
- \*上記ベレー使用停止の対策として、早番・遅番シフトを導入し荷受分の処理をすすめる。
- \*作業場の入口と窓は、支障のない限り開放する。
- \*熱中症対策として、従業員の水分補給に努める。

## 編集後記

広報部副部長 高橋 宏明

営業車（トラックなど）等が5台以上所有している会社は、所轄警察署の安全運転管理者部会に入会していると思います。その部会で、警察署交通課との会議の話合いの中で最近、トラック（エルフ・キャンター・他）やワンボックス車（特にハイエース）の盗難が増えているそうです。

我々にとって仕事をするのに無くてはならない、トラックなどが盗まれては大変です。対策としては、車庫の周りに鎖をかける・ハンドルロックをするなど他に持ち出されにくいように車の止め方をしてくださいとの事です。また、窃盗犯は必ず下見をして複数の人間でやっているはずなので、不審者など見かけた場合は、警察に連絡をくださいとの事でした。

また、今年の夏は節電など過去にないほど大変な暑い季節になると思います。熱中症はもちろん、十分な水分補給を取りながら無理な我慢をしないように気をつけて頑張りましょう。